

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 保育内容総論 ナンバリング：2302	保育士資格取得のための 必修科目	単位数：2単位 (半期) 演習	担当教員名：三友玲子 担当形態：単独
系 列	保育の内容・方法に関する科目		
教科目	保育内容総論		
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> 1. 保育所保育指針における「保育の目標」「育みたい資質・能力」「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と「保育内容」の関連を理解できる。 2. 保育所保育指針の各章のつながりを読み取り、保育の全体的な構造を理解できる。 3. 子どもの生活や社会的背景や保育内容の歴史の変遷を踏まえ、保育内容の基本的な考え方を子どもの発達や実態に備えて、保育の過程（計画・実践・記録・省察・評価・改善）につなげて理解できる。			
<b>授業の概要</b> 保育内容の歴史、保育所保育指針における「保育の目標」等の保育所保育指針の考え方とその構造を理解した上で「保育内容」と関連付けて、具体的に保育を展開する方法を、講義及び演習によって学ぶ。			
<b>授業計画</b> 第1回：保育の基本及び保育内容の理解 第2回：保育の全体構造と保育内容 第3回：保育内容の歴史の変遷とその社会的背景 第4回：子どもの発達や生活に即した保育内容（乳児～3歳未満） 第5回：子どもの発達や生活に即した保育内容（3歳以上・異年齢） 第6回：個と集団の発達を踏まえた保育 第7回：養護及び教育が一体的に展開する保育内容 第8回：環境を通して行う保育 第9回：生活や遊びによる総合的な保育について 第10回：家庭や地域、小学校などとの連携を踏まえた保育（長時間保育を含む） 第11回：特別な配慮を要する子どもの保育 第12回：多文化共生の保育 第13回：保育における観察と記録・保育計画の立案 第14回：保育計画を実践 第15回：保育計画の実践と振り返り 定期試験：レポート・小テスト		<b>授業時間外の学習</b> 1. 保育所保育指針の熟読(60分程度) 2. 振り返りシート作成(60分程度) 3. 我が国の園の歴史調べ(60分程度) 4. シート3歳未満児作成(60分程度) 5. シート3歳以上児作成(60分) 6. テーマについて予習復習(60分) 7. 保育所保育指針の熟読(60分) 8. 環境を通して行う保育の意味の考察(60分程度) 9. 園の生活や遊び調べ(60分) 10. 地域・小学校との連携調べ(40分) 11. 特別な配慮を要する子どもの保育の調査(60分程度) 12. 多文化保育調べ(50分程度) 13. 保育計画立案・準備(90分) 14. 保育計画実践・準備(90分) 15. 実践を振り返りPDCAについて理解しレポートにまとめる(120分)提出	
<b>授業の方法</b> 演習。小テストをしてフィードバックする。			
<b>テキスト</b> 改訂新版『マンガとアクティブラーニングで学ぶ保育内容総論』開 仁志 編著 教育情報出版 その他資料 随時配布			
<b>参考書・参考資料等</b> 『幼稚園教育要領』（最新版）、『保育所保育指針』（最新版）、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』（最新版）、その他配布資料			
<b>学生に対する評価</b> ルーブリックを活用し評価を行う。 授業内提出物・制作課題・課題レポート（50%）、実践発表（30%）、授業参画度（20%）			
<b>履修上の注意</b> 予習・復習を必ず行い、内容を理解した上で授業に臨むこと。積極的に授業に参加して活発な発言や演習を行うこと			
実務経験の有無	有	実務経験	元幼稚園教諭
<b>実務経験を生かした教育内容</b> 保育者としての経験を活かし、保育者に求められる基礎的な知識と技術、現代社会における保育士の課題、クラスづくりなどを学生が具体的に考え、実践、評価できる授業を行う。			